

報告第2号

令和4年度事業計画

新たにオミクロン株の感染拡大により、3年目に入る自粛要請は、社会経済へ大きく影響を及ぼし、当センターでも昨年度は、一定期間の会員の就業休止や営業活動の自粛等がありました。全国的には会員数も減少しており、「第2次会員100万人達成計画」は、厳しい状況となっておりますが、当センターは、若干、入会会員数は増えており、引き続き目標に向かって、会員増強や就業拡大のため努力していききたいと思います。

近年では、外仕事希望者から管理業務等の室内仕事を希望する方が増え、1人でできる仕事も数人でシェアすることが多くなってきました。また、派遣業務の中では、遺跡発掘業務の受注が入るようになり、長期間の仕事としてご紹介できるようになりました。

会員の高齢化の問題もありますが、一人一人に向いている仕事やできる範囲での仕事を意識して、ご紹介するようにしております。会員には、お客様の要望に応えられるように、また新たな分野にチャレンジできるよう今年度も技能付与を行っていききたいと思います。

「新鮮野菜市」を楽しみにしているお客様並びに生産者会員には、感染症対策をしっかりと行い、今年度は、6月からの開催ができるように準備をしていききたいと思います。

会員への特典として、ポイントカードを浸透させ、ポイントを溜めるために一会員一就業先紹介やボランティアへの参加、講習会への参加を積極的に行なって頂き、会員及び役職員共に魅力を感じるシルバーであるよう努めたいと思います。

以上の目標を持って、下記の事業運営を行います。

1 組織運営体制強化

(1) 会員増強 目標数：会員236名

- ・シルバー事業広報用DVDを利用した入会説明会
- ・チラシの配布継続
- ・一会員一就業先開拓運動の推進
- ・ハローワーク金沢及びハローワーク津幡での高齢者向け説明会の継続
- ・チラシによる会員募集・就業開拓PR強化
- ・講習会の開催及び就業体験と合わせた会員入会促進
- ・会員のポイントシステムの普及
- ・退会者の抑止

(2) 事務局体制強化

- ・役員・会員で構成された専門委員会による事業運営の取り組み
- ・積極的な研修会参加による職員の知識能力向上の取り組み

(3) 会員による自主運営確立推進

- ・職群班・地域班など将来の組織構築を見据えた、資質・技量のある会員の養成
- ・技術技能分野の後継者育成
- ・専門委員会による事業企画

2 就業機会の開拓

自主財源確保対策の最重要課題として、派遣事業を含めた受注活動の拡大に努めます。

(1) 町内及び隣接する地域の企業・事業者・一般家庭に人材派遣業務及び会員が対応可能な業務を知らせ、就業機会の開拓に努めます。

- ・ポイントシステムと連携した会員による1会員1就業先紹介運動の推進
- ・企業・事業者に対するPRと提案型営業活動の推進・強化
- ・季節ごとに(剪定・雪吊り・除草・除雪等)予約募集活動
- ・ホームページ及びスマホの活用による周知

(2) 講習会開催の取り組み

石川県シルバー人材センター連合会と連携した技能講習会参加への推進

(3) 「高齢者スマホ教室」を開催し、会員への一斉メール周知を目指す。

(4) 「高齢者交通安全講習会」の開催

(5) 内灘町及び内灘町社会福祉協議会、地域包括支援センターとの連携

(6) 内灘町と連携した「空き家管理業務」の周知及びふるさと納税返礼における「お墓清掃代行サービス業務」の周知

3 安全・適正就業に関する意識・知識の向上 事故：0件

会員各自が、「自分の命は自分で守る」という安全に対する認識を定着させ、事故0件センターを目標とする。

- ・リーダーによる朝礼・終礼の徹底（現場指示、注意事項の伝達等）
- ・柔軟体操の励行
- ・会員への賠償事故防止対策指示の徹底と現場管理
- ・安全・適正就業委員を中心とした現場パトロールの強化
- ・安全・適正就業委員会による事故原因の追究と再発防止
- ・県シ連と連携した安全講習会開催

- ・「いきいき通信」を活用した安全就業の啓発・情報発信
- ・「安全ワッペン」の普及徹底
- ・「適正就業ガイドライン」の遵守

4 普及啓発活動

- ・コロナ対策を講じての「よってこか〜新鮮野菜市」開催によるシルバーPR
- ・会員手作りによるマスク・小物販売
- ・除草・清掃など奉仕活動の実施
- ・普及啓発月間中における除草ボランティア他PR活動（10月）
- ・ポイントシステムと連携した一会員一就業先開拓運動の継続実施
- ・ポスターやチラシによるシルバー人材センター周知
- ・シルバーの活動内容をお知らせする機関誌の発行（全戸配布）
- ・内灘町広報等によるセンター事業のPR
- ・ホームページやスマホによる周知

5 その他

- ・内灘町シルバー人材センターの特色を生かした新規事業の模索
- ・加工品販売に向けた調査継続
- ・家事福祉援助サービスの拡大
- ・派遣事業の拡大